

県内就職率向上のための継続企画

「第10回 双方向の県内就職支援活動にTRY！」

企画の目的

- ✓ 兵庫県では20代の若年層の転出超過数が全国47都道府県でワーストとなっており、**県内就職率の向上は、目下、兵庫県の重要課題の一つ**
- ✓ そこで、就職に際して東京圏に目が向かいがちな**大学生に、兵庫県内の企業等の魅力を知ってもらい、ひいては県内就職を促進することを目的**に兵庫県立大学と連携して本企画を立案

企画の内容（1/17（水）、1/22（月）開催）

- ✓ 兵庫県立大学の講義において、神戸財務事務所のネットワークを活用して、**兵庫県の魅力的な企業等の若手担当者を招聘し、自社の紹介とともに担当者の具体的な仕事内容や地元で働く魅力等を学生に伝える**企画を平成30年度から継続して開催。
- ✓ 各企業等担当者の説明後には学生との意見交換を実施。

≪ 講義概要 ≫

- 日 時：①令和6年1月17日(水)、②1月22日（月）
- 対 象：兵庫県立大学 ①工学部等（姫路市）
②国際商経学部等（神戸市西区）
- 講 師：戎 多麻枝 氏（兵庫県立大学 非常勤講師）

ワーク&ライフキャリアコンサルタントとして、行政・企業等の研修企画・運営、セミナー講師、大学でのキャリアデザイン講師、個別のキャリアカウンセリング業務などに従事。



第10回 参加企業

① 1月17日（水）

ヒガシマル醤油株式会社



株式会社阪技



② 1月22日（月）

株式会社みなと銀行



シン・エナジー株式会社

未来を創る 共に生きる



当日の様様

≪講義の流れ≫

①ちほめんによる地方創生の説明 → ②企業等担当者による業務説明 → ③学生との意見交換、質疑応答

1.ちほめんによる地方創生の説明

ちほめんである八島事務官、重松事務官から、当局の地方創生に関する取組みのほか、若年層の転出超過・県内就職率の低下など、兵庫県が抱える課題について説明。



2.企業等担当者による説明・学生との意見交換

≪ 1日目 1月17日（水） ≫

ヒガシマル醤油株式会社：創業400年を超える淡口しょうゆのトップメーカー。毎日の食卓から健康を支える食育活動や循環型社会の実現に向けた原料の有効活用等を説明。学生とは入社後に自身の成長を感じた出来事等について意見交換を行いました。

株式会社阪技：「あったらいいな」ではなく「ないと困る」社会インフラを技術力で支える企業。良さを伸ばすことでスキルアップし、働きやすい環境を土台にいきいきと働くことが、人の定着に繋がり地域貢献へ結びつく『三方よしの循環』を説明。学生とは面接時のアドバイス等について意見交換を行いました。

≪ 2日目 1月22日（月） ≫

株式会社みなと銀行：兵庫の街に寄り添い続ける創立70年を超える兵庫県に根差した銀行。地域の産業を盛り上げていく取り組みの一つとして「知るカフェ」とのコラボレーション等を説明。学生とは会社の目標や学生時代に取り組んだフィールドワークでの経験談等について意見交換を行いました。

シン・エナジー株式会社：再生可能エネルギー開発や電力販売を行う、エネルギーに特化したエンジニアリング企業。地域固有の自然資源から生まれたエネルギーを地域内で循環させる地域分散型エネルギー社会等を説明。学生とは在学中を振り返っての就職活動に対するアドバイス等について意見交換を行いました。

イベント後の学生アンケート結果



企業等紹介についての意見

- ✓ CMなどで名前をよく耳にするため、どこか雲の上の企業で自分とは関係ないと思っていたが、身近な企業で驚いた。
- ✓ インフラを支えることのやりがいは大きいと思うし、それが地元のモノとなると地域貢献の面でも仕事のモチベーションにつながると思いました。
- ✓ 銀行には固いイメージがあり、数字の苦手な私には向いていないのではないかと感じておりましたが、地域貢献について真剣に取り組む姿を知り、素敵だなと思いました。
- ✓ 未来を見据えた活動をされてる企業だと感じました。様々なことに挑戦している企業は、働いてみたら、楽しそうだと思いました。

将来の就職や働き方に関する意見

- ✓ 兵庫県のこんなに身近に会社があることを知って、就職先はなんとなく大阪か東京かなあとか考えていたけど地元もいいもんだなと思いました。
- ✓ 人を大切にしながら仕事をするということが印象に残りました。長く働き続けるにはそのような環境づくりが重要なのだと気付かされました。
- ✓ 地域密着型の形態は凄く兵庫県で就職したい自分にとって魅力的でした。また、銀行が多種多様な企業と繋がりを持ち、金融業務以外にも携わっていることを初めて知り、興味が湧きました。
- ✓ 理系の分野の会社ではあるが、部署の中には専門関係なく職に付けるものもあると知れたので、自分の選択肢の幅が広がったと思う。

最後に

今回の企画を通じて、学生の皆さまに県内の魅力的な企業等を知っていただく良い機会となったと思います。学生が地元企業等に目を向け、ひいては兵庫県の県内就職率向上に結びつけば、大変嬉しく思います。神戸財務事務所では、地方創生・地域貢献に向けた取組みを引き続き積極的に推進していきます。今回、御協力頂いた皆様、どうもありがとうございました。

【神戸財務事務所総務課企画係】